

(2) 社会環境特性

1) 人口

流域市町村の人口（平成22年国勢調査）は、約45万人で、世帯数は、約20万世帯です。人口の推移を見ると、石川ブロック下流部の関係市町は、市街化の進展とともに、昭和40年頃から人口が急増しましたが、近年は減少傾向にあります。千早赤阪村では、昭和60年より人口の減少が続いています。

人口に占める高齢者（65歳以上）の割合を見ると、平成24年3月現在、大阪府の平均22.7%に対して、千早赤阪村が31.2%と高くなっています。

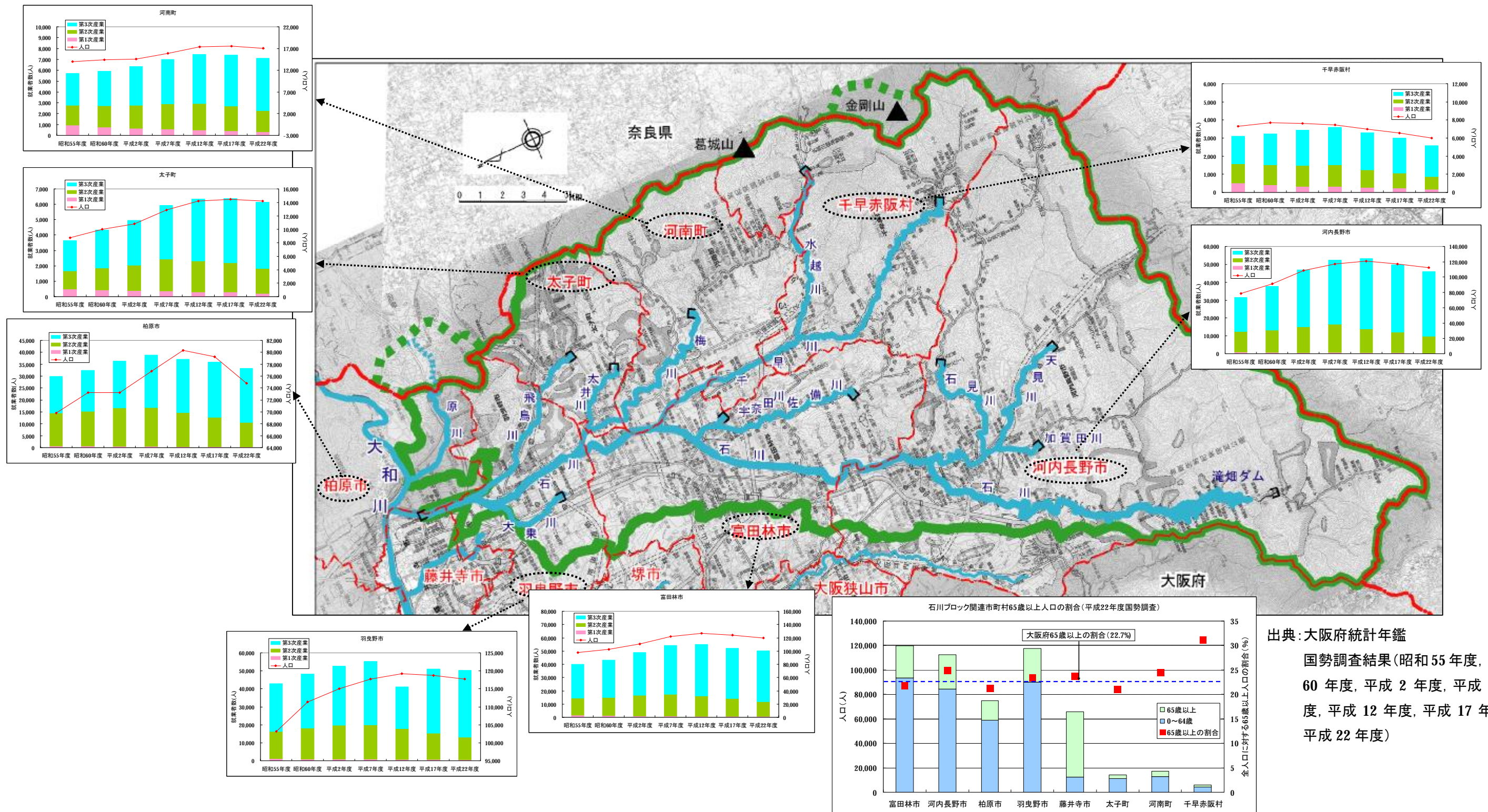


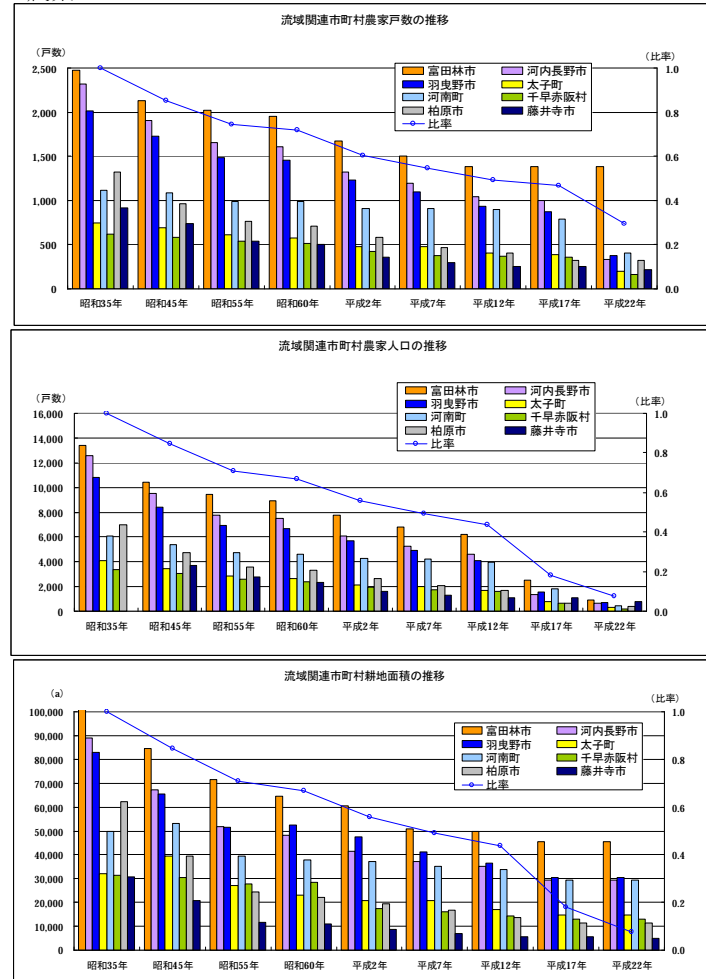
図1.12 人口の推移

2) 産業

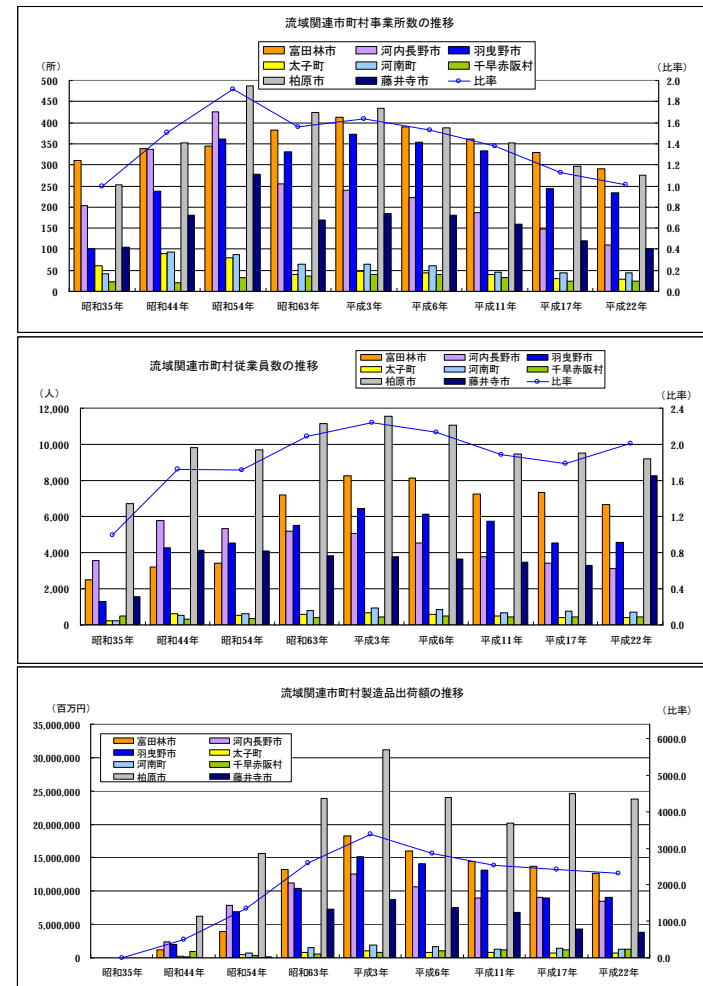
流域市町村では、卸売り・小売り・飲食店、サービス業等の第3次産業、製造業等の第2次産業の就業者人口がそれぞれ、**74%**、**25%**を占めており、農業等の第1次産業は、**1%**となっています。また、農業等の第1次産業は、昭和55年の**4%**に比べ、減少しています。

【関係市町村農業、工業、商業の経年推移状況】

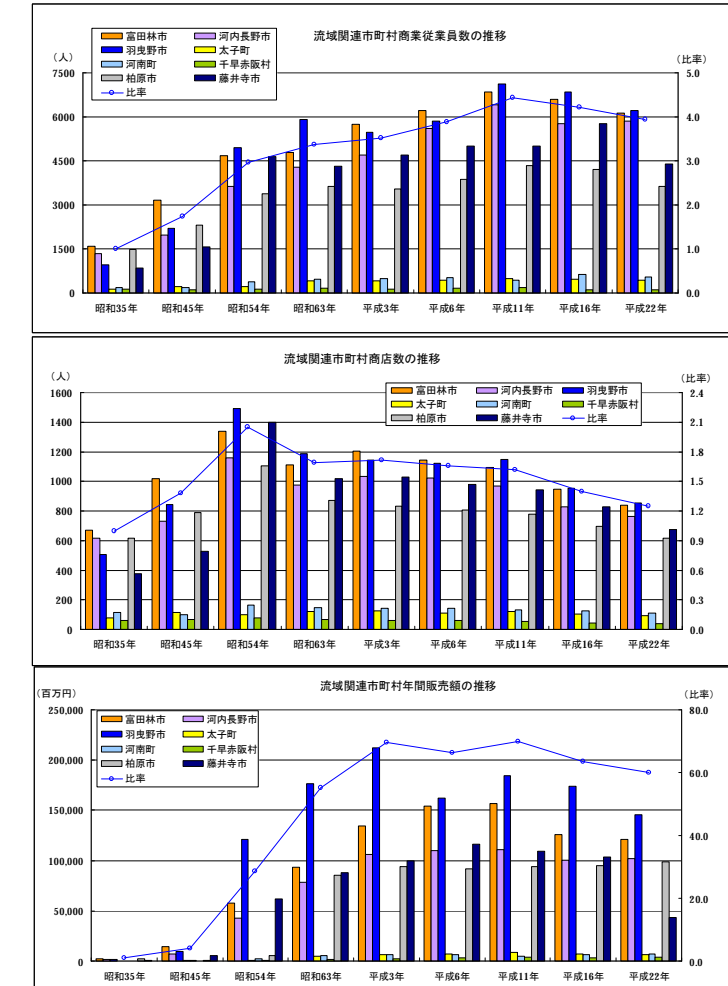
農業



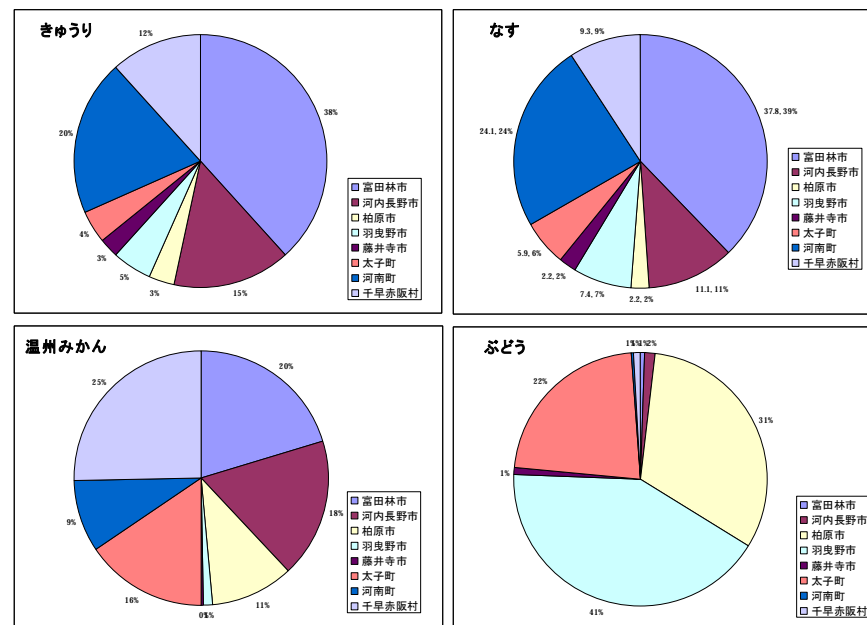
工業



商業



【特産品】



一富田林市一

河内漬、イチゴジャム、ママレード、きゅうり(府下第1位)、なす(府下第1位)、大龍仙(地酒)、不動力(地酒)、すだれ、かご、ポップン(ビードロ)、ガラスビーズ、キーホルダー、寺内町せんべい

一河内長野市一

つまようじ(全国生産量の約8割)、天野酒(地酒)、すだれ

一柏原市一

ブドウ(府下第2位)、ゆかた

一藤井寺市一

イチジク、清酒、小山うちわ

一羽曳野市一

ぶどう(府下第1位)、飛鳥ワイン、いちじく(府下第1位)、いちご、さいぼし(馬肉の燻製)、こんごう漬け・千早漬け

一太子町一

ぶどう(デラウェア：府下第3位)、太子ワイン、太子最中、お札せんべい

一河南町一

しめじ佃煮、なす(府下第3位)、きゅうり(府下第2位)、里芋(府下第2位)、いちじく(府下第2位)、観賞樹

一千早赤阪村一

しいたけ、みかん(府下第3位)、こんごう漬け・千早漬け

3) 土地利用

石川ブロックでは、山地が約6割を占め、人口の増加とともに低地や丘陵地が市街化され、市街地が約2割、田畑が約2割の構成となっています。土地利用メッシュデータ（平成18年）を見ると、市街化区域内の市街化面積が占める割合が80%に達しています。

表 1.10 土地利用面積比

年度	市街地		畑・原野		水田		山地		河川・湖沼		流域面積 (km ²)
	面積(km ²)	割合(%)	面積(km ²)	割合(%)	面積(km ²)	割合(%)	面積(km ²)	割合(%)	面積(km ²)	割合(%)	
昭和51年	28.95	12.5	23.06	9.9	33.53	14.4	141.77	61.0	5.00	2.2	232.310
平成18年	38.12	16.4	30.15	13.0	24.51	10.5	134.37	57.8	5.16	2.2	
増減率	1.32		1.31		0.73		0.95		1.03		

※ 増減率＝平成9年土地利用面積／昭和51年土地利用面積・・・昭和51年土地利用に対する平成9年土地利用の倍率

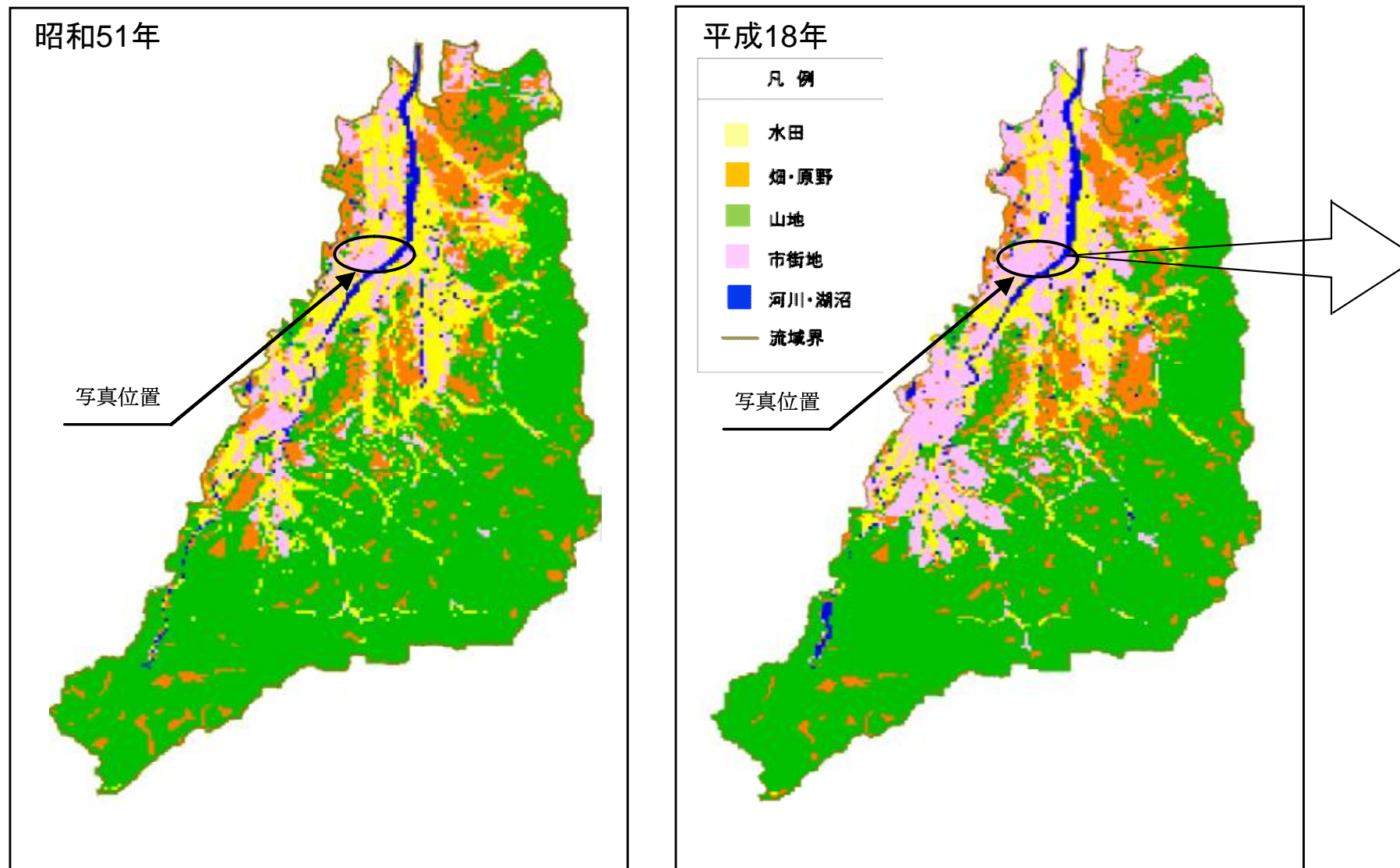


図 1.13 土地利用状況図

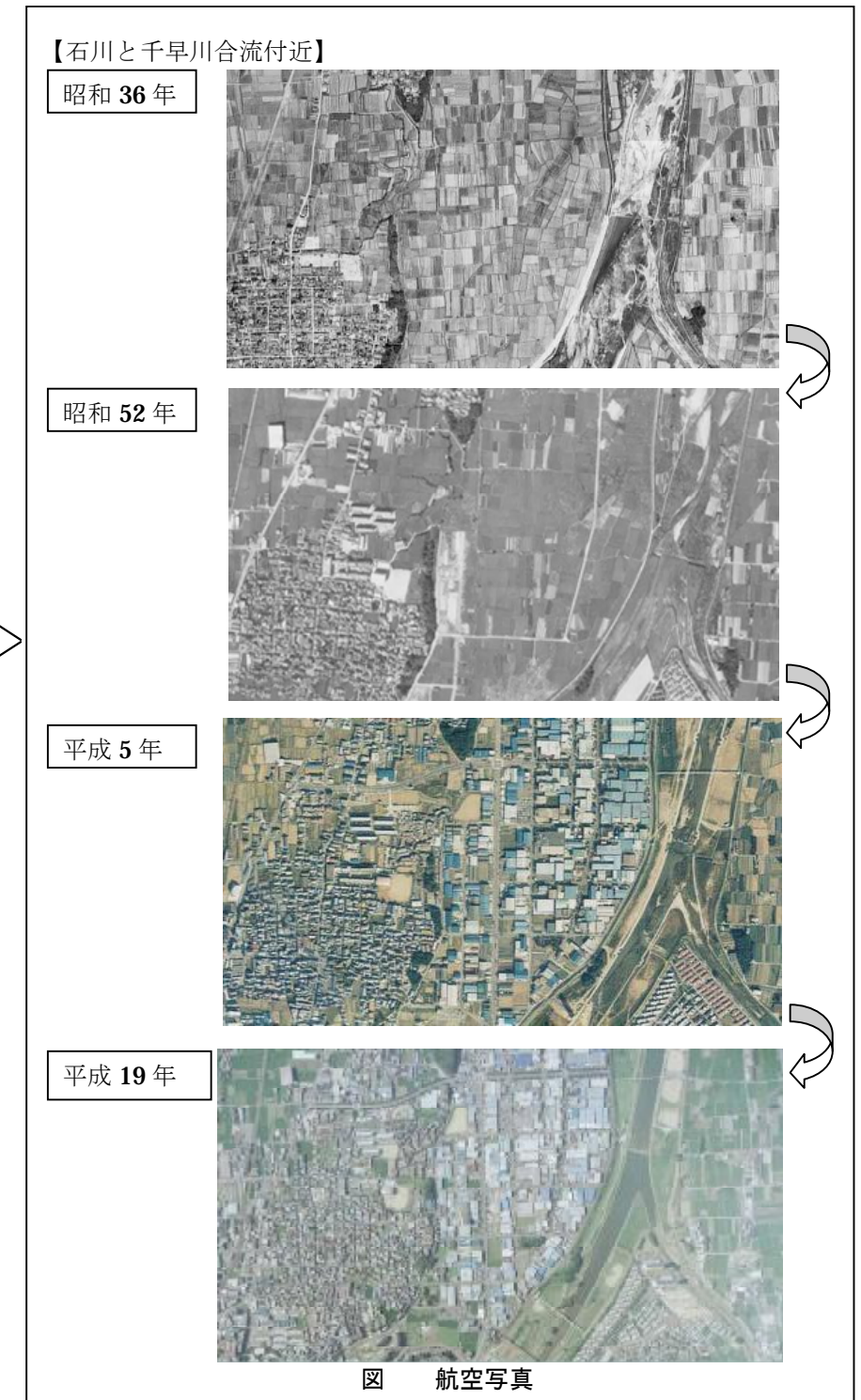


図 航空写真

写真出典：大阪府

：国土地理院 HP

4) 歴史・文化・観光

原始・古代から近世にかけて脈々とつながる歴史を有する南河内地域は、舟運を通じて日本各地や大陸への重要な拠点となる立地条件にあり、聖徳太子や小野妹子などの著名な歴史上の人物の墓があるなど、古来より政治上の重要な地域であったことが伺えます。飛鳥川沿いには、飛鳥時代に、大阪と奈良を結ぶ竹内街道が整備され、大和の飛鳥が「遠つ飛鳥」と呼ばれたのに対し「近つ飛鳥」と呼ばれました。飛鳥川に架かる月読橋では、橋から見える景観が万葉集に詠まれています。

平安時代には、石川・天見川沿いに京の都と高野山を結ぶ東高野街道が整備されました。また、この時代には、河内源氏が生まれ、末裔からは鎌倉幕府を築いた源頼朝が出ています。鎌倉時代には、鎌倉幕府倒幕で活躍した楠木正成が千早赤阪村で生まれたと言われており、1333年に築城した千早城の城跡が現在も残っています。

1600年頃には、河川の下流の村々は川と土地の高低差が大きく、取水堰から取水ができないことから上流の村にお願いして、水を田畑に引き込んでいました。このため、用水路の補修や米などを上流の村に提供せざるを得ない状況でした。このような状況の中1650年頃には、下流の村々では寺ヶ池が築造されるなど渇水に備えて、ため池が造られるようになりました。

1704年の大和川付け替え以前は、富田林を初めとする寺内町で造り酒屋などが栄え、石川と大阪の難波を往来する剣先船による水運によって、米や酒、木材などが運ばれました。寺内町には、旧杉山家が国の重要文化財に指定されるなど、その歴史的町並みや史跡・文化財等が現在も多く残っています。

戦後になると、河川の下流の村々において電力ポンプによる揚水が行われるようになり、近年では、土木技術の進歩により、河川の下流の村においても取水堰による取水が行われるようになりました。

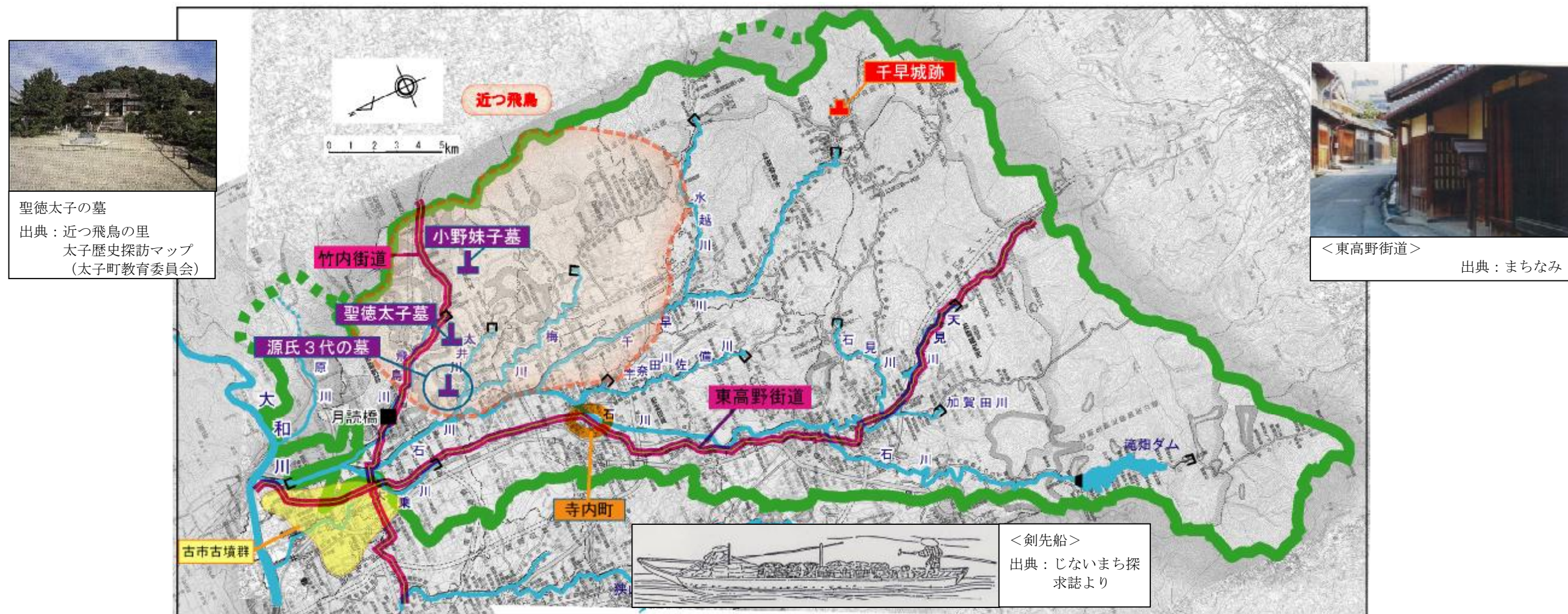


図 1.14 遺跡・史跡位置図

石川ブロックでは、原始・古代から近世にかけての歴史・文化環境を有する地域で、沿川に多くの史跡・文化財がみられます。石見川の源流部には、国宝に指定された金堂を境内に持つ、楠木正成が幼少の頃学問所として通った観心寺が、金剛葛城の山麓には、ため池や溝が整備されるほど飢饉が頻発し、水分神が奉られたことにはじまる建水分神社、大阪で唯一伝統的建造物群保存地区に指定されている寺内町などがあります。

5. 錦織神社本殿ほか

錦織神社は古代に「織部郷」と呼ばれたこの地の守護神を祀ったとされ、本殿の「唐破風」と「千鳥破風」を組み合わせた独特の様式は国の重要文化財指定を受けています。



(出典：ふんかの里)

6. 旧杉山家住宅（重要文化財）

現存する建築は1650年に建てられた土間が最も古く、1734年にはほぼ現在の姿が完成しました。座敷周りは赤味のある大阪壁、襖絵は狩野派の絵師による豪壮なものであり、南河内の往時の豊かさや文化を伝えるものです。



(出典：富田林文化観光ガイド)

8. 龍泉寺（仁王門）

龍泉寺は薬師如来を本尊とする真言宗の寺院で蘇我馬子が創建したとされています。境内の浄土式庭園は南北朝以前の、仁王門は鎌倉時代中期のもので、それぞれ国の名勝と重要文化財に指定されています。



13,18,28. 金剛寺金堂、多宝塔ほか

<金剛寺・金銅観世音菩薩立像>
白鳳時代の作品で、像は火災にあって鍍金はなくなっていますが、顔は微笑みをたたえています。



<金剛寺・二天王立像>
桜門に安置されている持国天立像と増長天立像です。鎌倉時代の弘安2年(1279年)に大仏師法橋正快などにより造られたことが、像内から発見された墨書でわかっています。



<金剛寺・紙本墨書楠木氏文書>



鎌倉時代末～南北朝時代。後醍醐天皇や南朝方に味方した楠木一族が書き残した文書類です。

(出典：河内長野市勢要覧(平成9年))

15,27 長野神社本殿

江戸時代には牛頭(ごず)天王社と呼ばれていましたが、明治になって長野神社と改称されました。本殿は室町時代の建築で、重要文化財に指定されています。本殿左の大木は「かやの木」で大阪府の天然記念物に指定されています。



(出典：史跡を訪ねて楽しく歩こう ホームページ)

12,14,16 観心寺・金堂、木造如意輪観音坐像

観心寺は弘法大師の弟子実恵によって827年に創立された南朝ゆかりの寺で、楠木正成幼少の頃の学問所として知られています。また、国宝に指定されている金堂及び木造如意輪観音坐像、及び重要文化財の多数の仏像なども所蔵しています。

(出典：ええとこおまっせ 南河内パンフレット)



金堂



木造如意輪観音坐像

17. 烏帽子形八幡神社本殿

本殿は室町時代に建造されたもので、重要文化財に指定されています。拝殿の左横には、ガラス張りの保存庫に入れられた「楠公武威の松」と称する太い松の幹が保存されています。

(出典：史跡を訪ねて楽しく歩こう ホームページ)

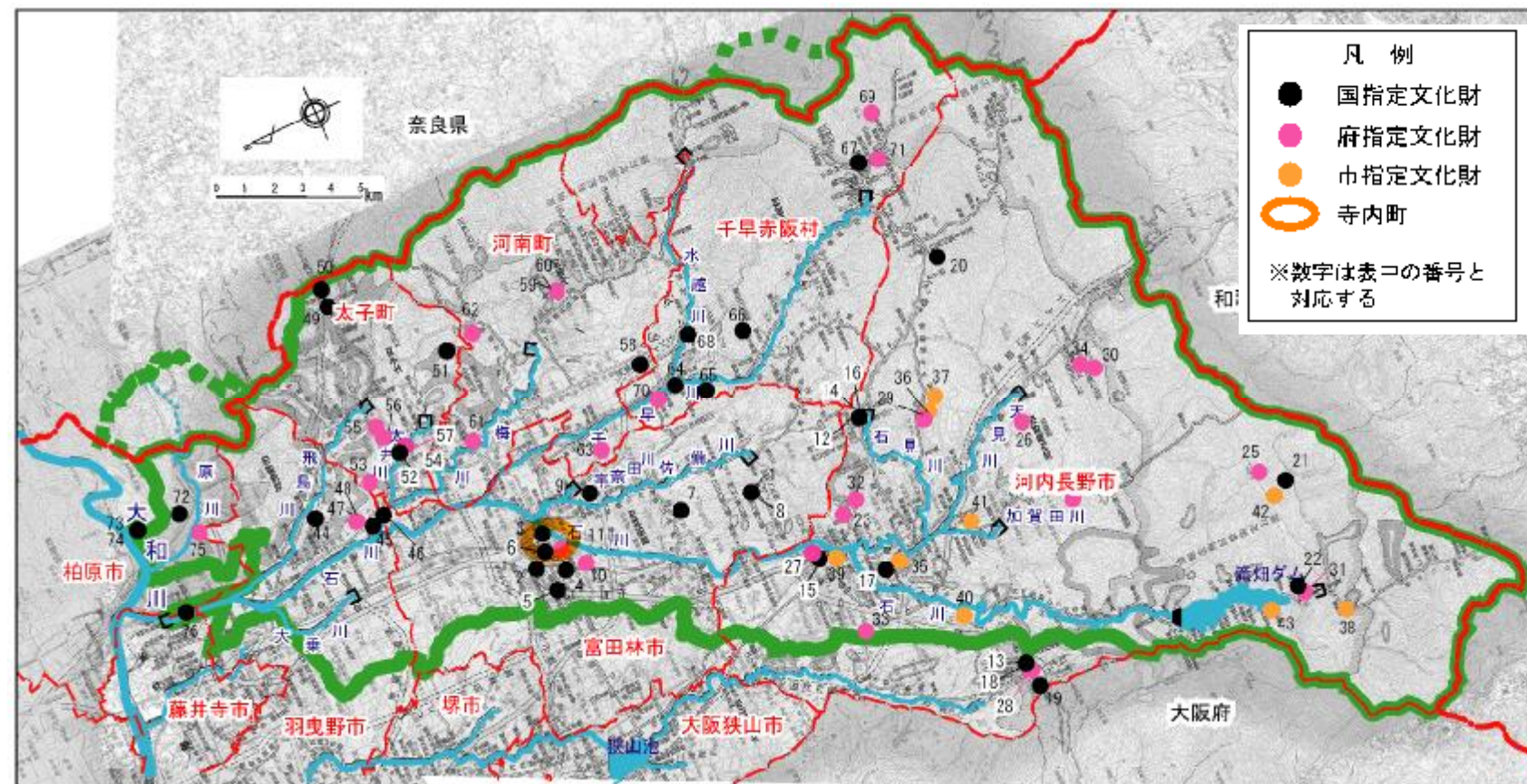


図 1.15 文化財等分布図

68. 建水分神社

後醍醐天皇の勅命を受けた楠木正成が鎮守のために再建。本殿は、中央に春日造り、左右両殿は流れ造りで、国の重要文化財に指定されています。



(出典：南河内 十力国)

【水にまつわる事項】

農耕的な信仰では、水を司る神様は、常に山の分水嶺にいる。それは、山から必ず水は出てくる、山は水の源であるということから、水を司る神というものが、一番頂上にいると信じられていた。また、山の入り口は、山上の水分神を拝する場もしくは、神を降ろし祀る場との考えから、金剛山の山上の水分神を拝する場もしくは、神を降ろし祀る場として金剛山の麓に建水分神社が置かれたと推測されている。

(出典：建水分神社の文化財)

表 1.11 行事・イベント一覧表

行事・イベント名	場所	開催日	市町村名
1 秋季例大祭	杜本神社	10月	羽曳野市
2 大黒天大祭	大黒寺	4月	〃
3 例大祭	壺井八幡宮	5月	〃
義家公年祭	〃	8月	〃
頼信公年祭	〃	9月	〃
頼義公年祭	〃	11月	〃
4 秋祭	飛鳥部神社	9月	〃
5 叡福寺大乗会式	叡福寺	4月	太子町
6 夏祭り	科長神社	7月	〃
7 PL 教祖祭花火芸術	PL丘陵	8月	富田林
8 商工祭	川西河川敷グラウンド	11月頃	〃
9 市民体育祭	市民総合体育館他	4~7月	〃
10 市民文化祭	市民公会堂他	10~11月	〃
11 柴灯大護摩供大法会	瀧谷不動明王寺	5月	〃
12 桜まつり	瀧谷公園	4月上旬	〃
13 松明立神事	長野神社	10月	河内長野市
14 西代神楽	西代神社	10月	〃
15 馬駆け神事	住吉神社	10月	〃
16 日野地区獅子舞	春日神社跡	10月	〃
17 楠公祭	観心寺	5月下旬	〃
18 楠公祭	建水分神社	4月	千早赤坂村
秋祭り	〃	10月	〃
19 秋祭り	不本見神社	10月	〃
20 秋祭り	中津神社	10月	〃
21 楠公祭	千早神社	4月	〃
だんじり祭り	全域	10月	河南町
ぶどう狩り	全域	8月~10月	柏原市

石川ブロックでは、^{なんこうさい}楠公祭等の歴史にまつわる行事が各地で催されています。10月には南河内地域一帯で行われるだんじり祭りがあります。この他、建水分神社の秋祭りでは、実りの秋の収穫を建水分大神の恩恵として感謝するお祭りで、「にわか（即興の寸劇）」を奉納上演されます。

● 5. 叡福寺大乗会式



「太子まいり」と呼ばれ親しまれている叡福寺の大乗会式は聖徳太子のご命日にちなんで4月11日と12日の両日に行われます。11日は叡福寺管主らが、^{しょうまん}勝鬘、^{ゆいま}維摩、^{ほっけ}法華の三経の内容をもとに問講形式で法要を進めます。12日は表千家家元による献茶や^{さいとう}柴灯護摩^{くま}供養、もちまきなどが行われます。
(出典：太子町町勢要覧(平成13年度版))

● 14. 西代神楽（市指定無形民俗文化財）



西代神楽は享保17年(1732)に本多忠恒の子忠統が西代陣屋より伊勢国川曲郡神戸へ赴任する際にその徳をし^のんで奉納したのに始まるとされる。10月上旬、同神社境内で奉納される宵宮の神楽はすばらしく、府下に伝わる伊勢神楽系の代表的なものです。

(出典：河内長野市パンフレット)

● 7. PL 花火教祖祭花火大会



12万発にも及ぶ花火が真夏の夜空に舞う、世界最大スケールの花火大会。毎年8月1日に開催され、富田林市のみならず、周辺の地域から見物できます。

● 18. 建水分神社秋祭り



千早赤坂村だけでなく、富田林市や河南町から14~16台の地車が繰り出し、^{たけみくまり}建水分神社に「にわか」を奉納する勇壮な光景が見られます。

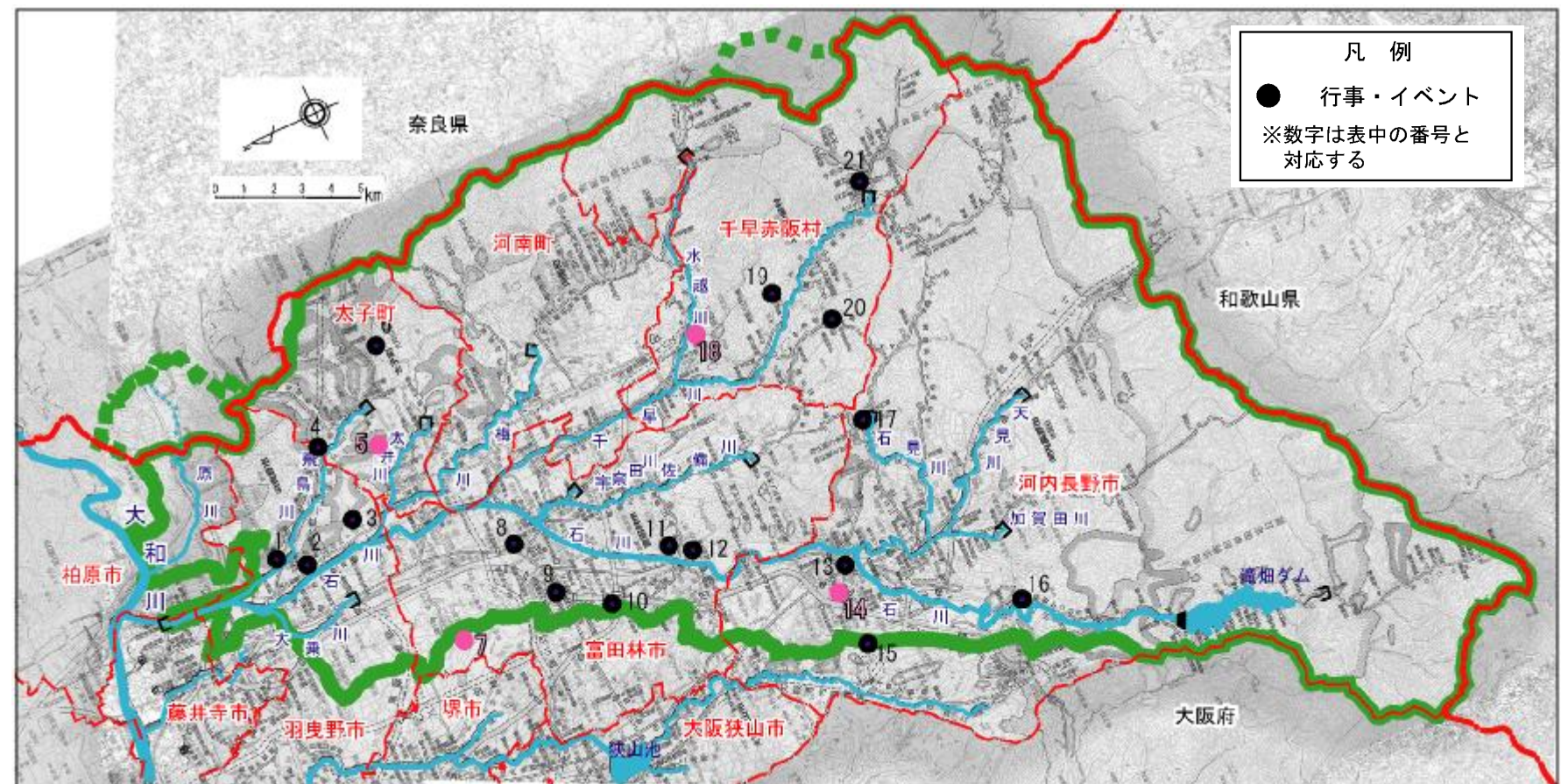


図 1.16 行事・イベント開催位置図

公共レクリエーション施設としては、府営石川(いしかわ)河川(かせん)公園(こうえん)、花の文化園、富田林市農業公園サバーファーム、錦織(にしこおり)公園、滝畑レイクパークなど、山地や丘陵部の豊かな自然環境を生かした公園などが整備されています。
 府営石川河川公園では、広い高水敷を利用して「あすか歴史の里」、「あすか花回廊」、「自然ゾーン」などを有する公園施設が整備され、市街地内におけるオアシス的な存在となっています。

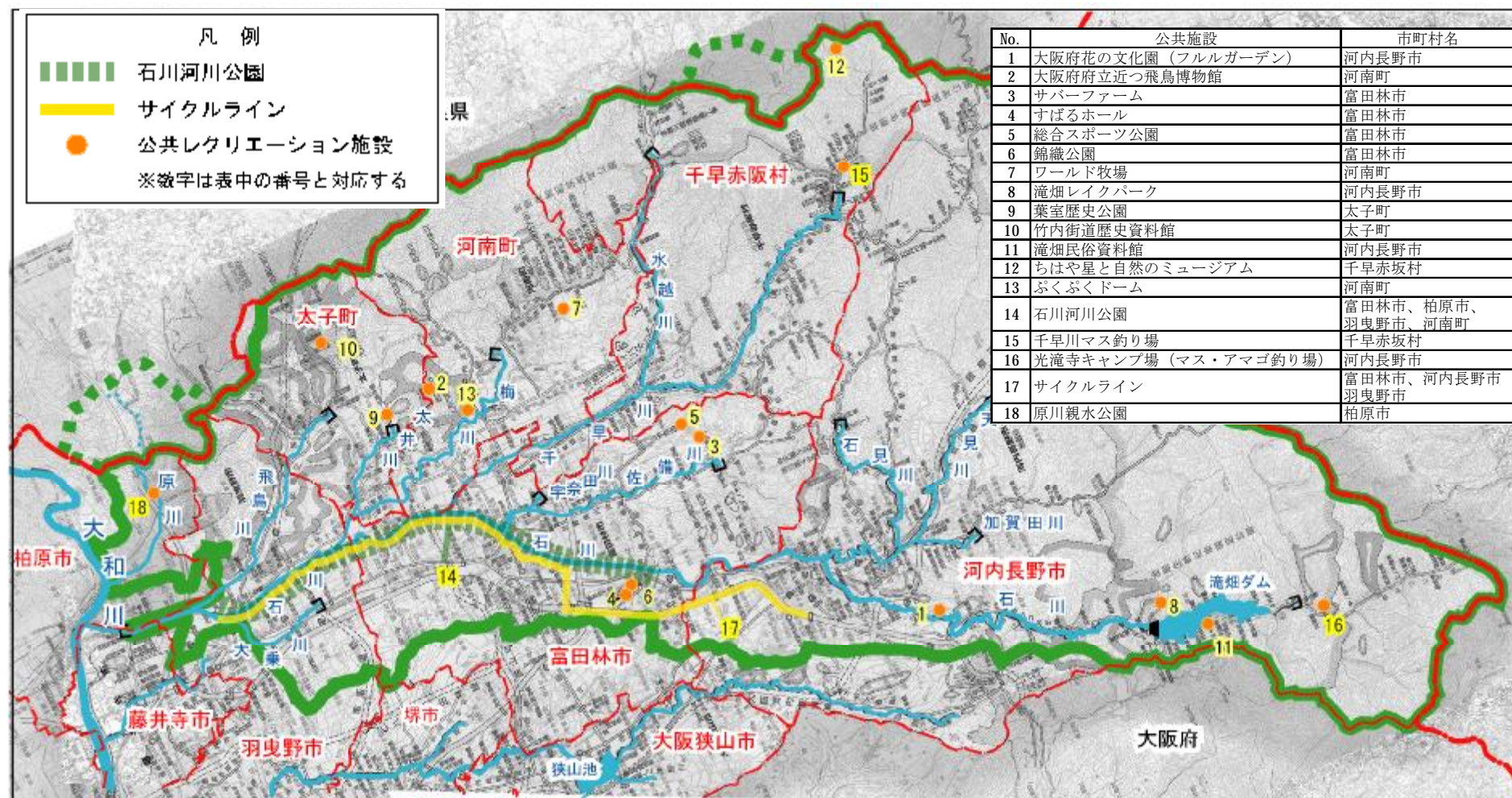


図 1.17 公共・レクリエーション施設位置

<p>9. 葉室歴史公園(太子町)</p>  <p>天皇陵クラスの大古墳(葉室石塚・釜戸塚・葉室塚)のまん中に位置する歴史公園。4600m²の敷地には5百本もの樹木が植えられ、万葉の緑に彩りを添えています。</p>	<p>12.ちはや星と自然のミュージアム(千早赤坂村)</p>  <p>金剛山の自然やそこから見える星空の情報拠点となる施設です。</p>	<p>13.ぶくぶくドーム(河南町)</p>  <p>室内スポーツの拠点として、また、文化芸術活動の場として幅広く活用されています。</p>	<p>14.石川河川公園</p>  <p>花と緑あふれる広場などバラティに富んだ公園が整備されています。</p>
--	---	---	---

<p>1. 大阪府立花の文化園</p>  <p>国際花と緑の博覧会の理念を引き継ぎ、「花と人との関わり合いを理解する場所」として、平成2年9月25日に開園。ぼたん園、バラ園、うめ園など四季折々の花が楽しめる見所がたっぷり。</p>	<p>2. 大阪府立近つ飛鳥博物館</p>  <p>「日本古代国家の形成過程と国際交流をさぐる」をメインテーマとし、日本最大の仁徳陵古墳の復元模型などを展示。周辺は「近つ飛鳥風土記の丘」として整備されています。</p>
<p>3. サバーファーム(富田林市)</p>  <p>20haの起伏に富んだ大地に、体験農園、果樹展示場、温室、花壇などが点在しています。</p>	<p>4. すばるホール(富田林市)</p>  <p>国内最大級のプラネタリウムで惑星間旅行を味わえます。体験型の科学展示室も併設されています。</p>
<p>6. 錦織公園(富田林市)</p>  <p>市街地の中で、緑に親しみ、水辺で憩える空間として整備された大規模な自然公園。四季折々に彩りを変える花や木々、水辺に親しみ、小鳥や昆虫に巡り合えます。</p>	<p>8. 滝畑レイクパーク(河内長野市)</p>  <p>緑の健康ゾーンとしてダム湖畔に設置された勤労者のための野外活動施設。トリム広場、遊歩道が設置されています。</p>
<p>17. サイクルライン</p>  <p>八尾市から河内長野市にかけて大和川と石川沿いに設けられているサイクル道。</p>	<p>18. 原川親水公園</p>  <p>「自然とのふれあい」をテーマに多種多様な樹木や草花の植栽と芝生広場が整備されています。</p>

出典：各市町村パンフレット
 ：町村HPより

5) 交通

石川ブロックには、大阪府東部を縦断する国道 170 号をはじめ、大阪府と和歌山県橋本市とを結ぶ国道 371 号、大阪府と奈良県橿原市を結ぶ国道 165 号、大阪府と奈良県を結ぶ南阪奈道路、大阪府と愛知県を結ぶ西名阪自動車道など多くの幹線道路が通っています。

鉄道は、大阪府から和歌山県の橋本・高野山を結ぶ南海高野線、大阪府と奈良県橿原市を結ぶ近鉄南大阪線、羽曳野市と河内長野市を結ぶ近鉄長野線等が通っています。

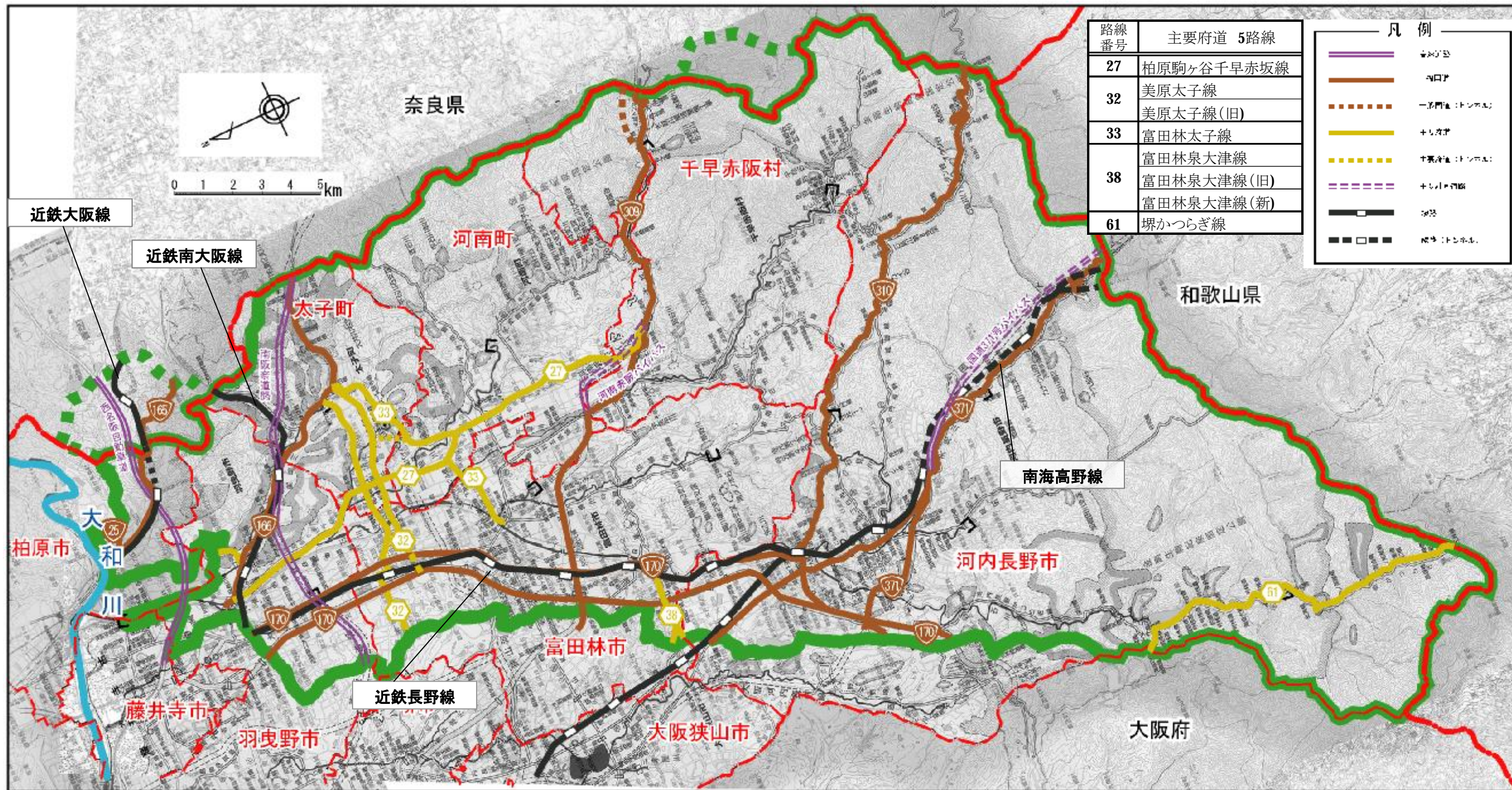


図 1.18 交通網図

出典：富田林土木事務所管内図（富田林土木事務所：平成 12 年）